

野塚地区ふれあい交流館

■所在地	北海道積丹郡積丹町大字野塚町字新道220-1	■木材使用量	99.4 m ²
■設置者	積丹町	うち地域材	98.1 m ²
■構造	木造軸組工法 平屋建	■使用樹種	構造 積丹産カラマツ
■延床面積	283 m ²	一般材	道産トドマツ
		内外装	道産カラマツ



(平成24年1月31日オープン)



◆施設の概要

「地域住民の生涯学習や都市住民との交流活動を進める、高齢者にもやさしい拠点施設」をコンセプトに、地元で育った木材を見て・触れ・感じることで、木材の良さを認識するとともに、森林との関わりを学び、地域材を積極的に利用するきっかけとなることを目的としています。

また、漁業が盛んな本町においては、地域の木材を使った本施設を利用し、豊かな海を育むための森林づくりの取組など、様々な行事を通じて地域住民の理解を深めていくこととしています。

◆工法等の特徴

本施設のカラマツ構造用集成材は、「J Tの森積丹」の町有林において、東日本大震災復興支援（杭丸太の供給）のため平成23年春に更新伐を行ったカラマツ材のうち、建築用材となったものを後志管内のようてい森林組合でラミナ（集成材を構成する原板）に加工し、木造軸組工法により建築しています。

また、当施設は連絡通路で「野塚克雪管理センター」と繋がっており、相互に施設の機能を活かす構造となっています。

◆整備に当たり苦慮したこと

本施設の建設には、町有林カラマツの構造材、道産トドマツの一般材を使用し、外装や内装に道産カラマツを使っていますが、集成材の町有林材指定（木材産地証明）と納入時期の調整、建築コストの低減に苦慮しました。